

## がんばれホワイトタイガー「スカイクン」

しつがいこつないほうだっきゅう

### 膝蓋骨内方脱臼手術後の経過 其三

東武動物公園(東武レジャー企画(株) 埼玉県宮代町 社長:日置岳人)で、飼育しているホワイトタイガー(名前:スカイ)の後ろ右脚の膝の手術を、昨年 12 月 10 日に行いました。術後の経過観察として、同月 27 日に、手術を行った日本大学附属動物病院(以下、日大動物病院)にて、再検査を行い、翌月 1 月 20 日には、日大動物病院の先生に来園していただき、診察を行いました。

診察の結果は、順調に回復しており、後は傷口が塞がるのを待つだけとのことでしたが、触診した際に、右太股の裏側の筋肉にやや硬直が見られたため、脚を伸ばすリハビリの指示をいただきました。そこで、翌日からは、立ち上がってエサを食べさせるようしています。

また、現在スカイは、傷口がようやく塞がってきたため、2 月 24 日(休園日)の 13:00 より、単独で運動場(昨年一般公開時にいた展示スペース)に出し、運動不足の解消を図ります。引き続き、一日も早い復帰に向け、治療・観察を続けていきますので、温かく見守ってください。

#### ホワイトタイガースカイの手術の経緯

スカイは、本年 3 月 16 日に誕生した 4 頭のホワイトタイガーの長男です。スカイの歩行の異変に気付いたのは、子ども達がヨチヨチ歩きから、しっかり歩くようになってきた 7 月頃です。体はまだ成長段階のため、自然治癒を踏まえ観察を続けていましたが、9 月に行ったレントゲン診察の結果、後ろ右脚の膝蓋骨内方脱臼(しつがいこつないほうだっきゅう)と診断されました。このままだと今後の成長に支障が出る可能性があるため、犬や猫の膝の外科手術で豊富な経験をもつ日大動物病院に手術を依頼しました。

膝蓋骨内方脱臼とは・・・膝のお皿のような形をした骨(膝蓋骨)が内側に脱臼する疾患です。

※ 取材については、動物の体調などにより撮影範囲が限られますのでご相談ください。



リハビリ中のホワイトタイガースカイ(H26.2.21 撮影)

〒345-0831 埼玉県南埼玉郡宮代町大字須賀 110

東武レジャー企画(株) 業務部 山口・中嶋・前田

Tel 0480-93-1200 Fax 0480-92-2694 HP アドレス <http://www.tobuzoo.com>